

## 「消費税申告書・付表」の数字が合わないのですが。

(画面例は「PCA 会計 DX システム B」を使用しています。)

税抜経理をされていて、期末の消費税相殺仕訳を「仮払消費税等」「仮受消費税等」「雑収入」等を用いて起こす場合、デフォルトの税区分の [Q5 (課税仕入 10%)] [B5 (課税売上 10%)] で登録すると、「消費税申告書・付表」を正しく集計することができません。

期末の消費税相殺仕訳における勘定科目の税区分はすべて [00：消費税に関係ない科目 (対象外)] にして登録してください。

そうすることで、合計残高試算表の「仮払消費税等」「仮受消費税等」は相殺されて残高が 0 になり、「消費税申告書・付表」も正しく集計することができます。

### 【仕訳例】

The screenshot shows the '決算整理仕訳入力 (Q73式)' window. The journal entry table is as follows:

借方金額	借方科目/補助	税区分	摘要	貸方科目/補助	税区分	貸方金額
2,000	335 仮受消費税等	対象外	消費税の納付額確定	191 仮払消費税等	対象外	1,000
				336 未払消費税等	対象外	1,000

The '税区分' dialog box is open, showing a list of tax categories. The '00 消費税に関係ない科目' is selected. The dialog also shows a search bar, a checked box for '全税区分を表示する(A)', and a list of other categories like '99 不明', 'A0 非課税売上', etc.

[税区分] の一覧から [00 (消費税に関係ない科目)] を選択し、[対象外] とします。